



たーいーろく

しーよーろくしーよーち

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

こんにちは。ぱいんですっ！この度は我がつるつるパイム第2弾再録本『さいろくしょうじょ いち』をお手にとって頂き本当にありがとうございますっ！

再録本第2弾目はプリズマ☆イリヤ本となりました。まさかこんな早いペースで再録本を発行するとは思っていなかったのですが、これもお手にとって頂ける皆様のおかげですし、ご要望を多く頂いたからにはしっかりお応えするのが我がつるつるパイムのモットーですっ！

と言う訳で、今回は現在既に在庫が無く増版の予定も無い『ふえちゅぱしょうじょ』『ぺろぺろしょうじょ』の2作品を1冊に纏めた仕様です。

この作品は両方とも2015年に発刊したものです。この頃は星奈ちゃん再録本にも書いたんですが、編集もまだまだ甘く内容も絵を描いて載せるだけで精一杯…という感じでした。今はちょっとだけ昔よりマシになったと思うんですが…

話を元に戻して…当時ははがないの星奈ちゃん本を出して、お求め頂いていた方々から『あー、このサークルは大きい娘のキャラ本系で行くんだろなあ』と思って居た所で、このプリヤ本の発刊でしたので、結構びっくりされた事もありました。ただ、実は作画を担当しているピケルさんは小さい娘の方が好きなんだそうです。このプリヤ本もぱいんの中の方が企画したのではなく、ピケルさんの持ち込み企画からスタートしたものでした。

ただ、あまり言いたくない事でもあるんですが、このご時勢どうしてもこういったキャラクターが出てくる本は規制が厳しくなっているのも事実です。いつ発行自体がダメだよ！と言われるかも判らないのですが、やはり私達は『好きになったキャラクターが忘れられないし、忘れたくない』という気持ちの元に『ifの世界』でこういうことがあったら、面白いかも…？という表現をし続けて行きたい気持ちが強いんですね…

実は今回の再録本には収録出来なかったページが存在しています。当時のままの雰囲気掲載をしたかったのですが…これも規制の波というものなのでは…実際、当時の本をダウンロード版として頒布しようと思ったんですが、頒布先の検閲に引っかかってしまい、止む無く削除するということも起こりましたし…当時のオリジナル版をお持ちの方は『あー、このページダメなのか…』と思いつつ今回の再録版を見て頂ければと思います。いつかそのページも再公開出来ればいいなあ…

では、『ふえちゅぱしょうじょ』『ぺろぺろしょうじょ』の2本、お楽しみください！



イリヤの前で
クロにあんな事
されてから

最初は気にしないように
していたけど……



ごめんね……イリヤ……♡
はあ

段々イリヤの事を考えるたびに
カラダがヘンになって……
自分のしてる事もどんどん
エスカレートして……
ダメだわかってるのに
やめられない……



イリヤ……

ドキ

ドキ

はっ♡

ダッ
ダッ

ゴッゴッ

ごめんね……イリヤ……
また、イリヤの机……使わせて……

イリヤ……



んっ……あそ……
イリヤの机……
こすれて……



こんな事……

だれもない教室で……

イリヤ……♡

もし……

もしもイリヤが
見てたら……

イリヤ……
すんな顔
するかな……

ダメっ……♡

あ♡
あ♡
あ♡

イリヤ♡
イリヤ♡

イリヤ♡

見て♡……
もて見て……♡

カッ
カッ

カッ
カッ

イリヤに見られると……
アソコを……
敷しくなっちゃ……
ダメッ……♡!
イリヤ……イリヤ……!
見ちゃ……♡





イリヤの・・・
リコーダー・・・



・・・ごめんねイリヤ
またやっちゃった・・・

・・・ん(´・ω・´)ね・・・



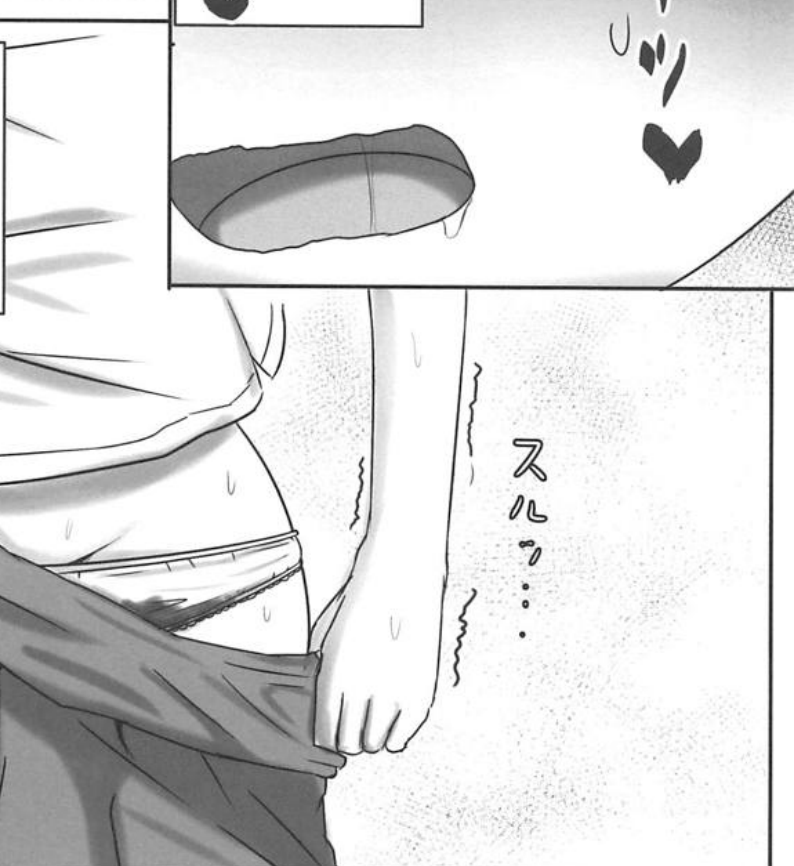
・・・

でも・・・
ちよっと・・・
ちよっとだけ・・・

ギンギン



イリヤ・・・



スルッ・・・

んっ……イリヤあ

イリヤのリコーダー……
ドキドキする……
イリヤと……き、キス……

はむ……

ドキ……

イリヤっ……

はっ……

はっ……

あっ……

は……

は……

あっ……タメ
イリヤ……

ふは……

ずん

はっ……

うら……

わたし……
我慢できない……

はっ……

くた……

んっ……

イリヤ……

アッ……

イリヤの……
おいしい……

れろっ

とろ……

ま……

んっ……

あっ♡わたし♡
すっごくいやらしい事
してる……♡

イリヤのリコーダー
アソコにごすりつけて♡

イリヤ
イリヤ♡

いんっ♡あっ♡
イリヤにアソコ舐められてる
みたいでキモチいい……♡

ヌ子♡

ズッ♡

スッ♡

ズッ♡

ズッ♡

えっ♡♡
入っ♡♡
てえ……♡

あ♡あ♡あ♡

あ♡あ♡あ♡





もう一回…今の…すごいっ♡

もっとイリヤので
きもちよくなりたいたい…♡



くるっ♡
イリヤのが…♡
入ってえ♡

入ったああ♡

入れちゃった……♡
イリヤがおくちにくわえてた
リコーターアソコにつつ♡
奥まで入れちゃったっ♡
♡♡♡

ゴッ

はっ♡はっ♡はっ♡

ぱっ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

見てっ♡イリヤ♡見てっ♡
イリヤのおくちとっ♡
わたしのアソコっ♡
間接キスしてるよっ♡

あっ♡一番奥のおくちまで
イリヤとっ♡キスっ♡

ゴッ

ちゅっ♡

ちゅっ♡

キスっ♡

あっ♡

あっ♡

ぞくぞくぞくぞく

ま、また♡くるっ♡
イリヤ♡見ててっ♡

イリヤ♡

とろ

とろ





お風呂

お風呂に入りたい

イリヤっ♡ごめんねっ...
もういくっ♡...

あ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

あ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

いくから見ててっ♡
イリヤっ♡イリヤっ♡
あっ♡あっ♡あっ♡
いくっ♡...いくっ♡...

ス...

あっ♡
いっ♡
はっ♡
あっ♡

はあ…♥あのこ…こんなトコで何してんのよ…
しかもあそこイリヤの机じゃない…

前から薄々思ってたけど結構スキモノなのね…
んっ…♥どうしよう…わたしもヘンな気分にな
なってきちゃった…♥

はあ♥

はあ♥

マゴで二回しちゃってもいいけど…
こんな面白いモノ見てほっとく手はないわよね…♥

あゝゝゝゝゝゝ
いゝゝゝゝゝゝ

ちゅゅゅゅゅゅ

ちゅゅゅゅゅゅ

とろっ♥



『ずいぶんお盛んじゃない♡』

『こんなに濡らしちゃって♡
教室中Hな臭いでいっぱいよ…♡』

『わたしが近づいても気づかないなんて
そんなにイリヤの机でオナニーするの
キモチよかった？』

『んっ…わかったわ…
でも…』

『折角だからあなたの「コ」から
あふれてるHな魔力…わたしに
ちよーだい…♡』

『もちるんオナニー♡
しながらね♡
もちるんあなたに拒否権なんて
ないのわかってるわよね…♡』

『いや…その…』

『これはは…』

『んっそうね…
流石にこのままじゃ
可愛そうだからあなたの
オナニー、手伝ってあげる♡』





『えっ…そのかつ…』

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

メ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

『どっつ…魔力で作ってみたんだけど。これならあなたも…ってあー！…あなたのアソコ…♡随分正直じゃない♡カ・ワ・イ・イ♡』

『ほら、どーおっ？
同じ顔だから結構それっぽいでしょ♡』

ドキ♡

『あはっ♡♡このカツコみた瞬間に
すっごくHまりよくな臭い強くなってるよ♡』

ドキ♡

『わたしもガマンできなくな
りそう♡♡』



『ああん♡もうガマンできないから
先に口から魔力もらうね♡』

チユルビ

チユルビ…チユルビ

チユルビ…

(んっ…美遊、キスだけでイってる…♡
かわいい…♡)

(そっだよね…♡魔力吸われるの
キモチイイもんね♡)

(いいわ…♡魔力吸われてどんどんイっちゃえ♡)

チユルビ

チユルビ…

チユルビ

チユルビ…

チユルビ

チユルビ…

チユルビ…

「ほら♡今度は下のHなおくちから
魔力ちようだい♡」

「ほらほらあ♡美遊のアソコ♡
洪水みたいになっちやってるよ♡」

「ビュッ♡」

「ダラ」

「いっ♡す♡」

「あ♡あ♡あ♡」

「まっ…待って…♡
今…いったばかりだから…♡
ちよつと待つてっ♡」

「んもっ…仕方ないなあ…」

「んん♡」

「ぬち♡ち♡」

「んん♡」

「んん♡」

「んん♡」

「んん♡」



『なら、今度はわたしのココ紙めて♡
ほら…イリヤのパンツ紙めたり嗅いだりして
いいんだよ♡』

『んっ♡み、美遊っ…♡がつつき…すぎ…♡
そんなに焦らなくても逃げないってばあ♡』

ちゅーちゅーちゅー

はーはーはー

「なんだあ♡もう自分でいじっちゃうって♡
さっきまでやめてなんて言ってたくせに
もうガマンできないの?」

「前から思ってたけど美遊ってやっぱり
ホントにヘンタイさんね...♡
ほら、見ててあげるから早くイきなさいよ!」



『サーとっ♡
次は美遊になにしてもらおうかなー♡』

『あ…あの、クロコ…その…』

『んー？なによ。今あなたに何させるか
考えてるんだから…』



モビィ

『んっ…でも…あ…んっ…♡』

『何よーはっきりしないわね！
早く言いなさーよー』

『その…と…トイレ…行ってきて…
っ♡…♡』

あっ♡もう…ダメ…♡
でちや…♡あっ♡あっ♡あっ♡

あ♡タメ♡タメ♡タメ♡

もうカ…

クワ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

は♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

あ♡♡♡

うあー♡すごい量…♡
ホントにしちやうなんて美遊の
ヘンタイ♡

でも…まだこれから
だからね♡

あとがき

そんな訳で再びはいんです。『さいろくしょうじょ いち』はいかがでしたか？
最近我がサークルを知った方は『うわあ…こんな本出てたんだ…頑張っていたんだなあ…』と
生暖かい目になっているのではないかと思います…そうなんです！こんな本を出して
いたんですよー！当時はこれが精一杯の努力の結果だったんです…

この『ふえちゅぱ』『ぺろぺろ』の両作品が読んで頂けた皆様から好評価を頂けたので
続編に繋がっていきました。特にこの後に発行した『へんしんしょうじょ』は我が
サークル始まって以来のスマッシュヒットを記録する事になるんですが、そのお話しは
またあらためて…

さて、我がつるつるパイん今後の予定なのですが、まずは夏コミの本になります。
今回お手にとって頂いたプリスマ☆イリヤ本の最新本が登場予定です！このあとがきを
書いている段階ではまだ制作途中なので予定とさせていただきます…多分大丈夫だと思います
その前に無事スペースを頂ければという前提もあるんですけどね…

無事コミケが終わった後は、ちょっとだけお休みを頂いてご存知の方もいらっしゃると思
いますが、星奈ちゃんの新編制作を進めていく予定です。また現在展開中の
別シリーズ『GirlsPutOut!』の最新作の制作も続けていく予定です。是非是非
応援頂ければ幸いです。

それでは、今後ともどうぞよろしくお願いいたしますっ！今回はお求め頂き本当に
ありがとうございました。またお会い出来るのを楽しみにしていますっ！
ではでは、はいんでしたっ！

さいろくしょうじょ いち

著 者:ピケル
編集者:弦乃ぱいん みなもとけい

発行日:2019年6月22日
発 行:つるつるパイん

印刷所:大陽出版株式会社
mail:info@tsurupai.xii.jp

ピケルtwitter
(@pikel916)



つるつるパイんtwitter
(@tsurupaiinfo)





ぱん
ん
ん

さいろくしょうじょ いち